

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前大学 所属：国際日本学部 名前：丹羽 博之 作成日：2023年12月22日

1. 教育の責任

* 国語教員の育成・社会人としての高度な日本文化日本文学の理解者の育成。

2. 教育の理念

* なぜやっているのか

将来の未来を背負う若者の教育者を育てる。幅広い知識を持った有能な社会人の育成。

* 価値観・信念・希望・偏り

人を育てる大切さの理解 国語の魅力を知る。自ら文学作品特に古典を読むと意欲のある学生の養成。

3. 教育の方法

教育の目的と目標

(教員としての目標)

- ・知識や技術の伝達方法：映像を使つての文学作品の理解。
- ・学生との接し方：学生に意見を求める。ただし、50人を超えるクラスでは難しい。
- ・自らの専門分野における教員としての成長や発展：変体仮名教えている中で変体仮名の特徴を知り、中国語朝鮮語との関係を知ることができた。

教育実践

(教育実践)

- ・課題、試験：毎回範囲を決めた書き取りのプリントを配布し漢字力の向上を図る。
まとめの試験には設問以外に「この授業で学んだことを書きなさい。」の問題を出し、学生の学習の度合いを図る。
- ・教科書の選定、テキスト：漢文学入門は一海知義『漢詩入門』これは岩波書店のベストセラー
- ・学習方法：毎回範囲を決めての予習と教員の映像を交えた講義。
- ・双方向的な学習：予習時に漢和辞典を活用する。
- ・Webの利用：なし
- ・講義スタイル：受講生が50人を超えることが多く教員からの解説中心にならざるをえない。

4. 教育の成果

過去に数人の国語教員を育てた。

5. 改善への努力と今後の目標

* 教員志望を増やす。目標に対する自分の課題

* 教職の魅力を発信。1年時から日本文学・日本文化の基礎力をつける。課題の解決方法と計画

* 残りの任期で一人でも多くの教員志望者を育てる。教員志望以外の学生には社会に必要な人材の行く際。

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前大学 所属：国際日本学部 名前：丹羽 博之 作成日：2023年12月22日

【添付資料】

* 自分で撮影した日本文学・中国文学の事物を学生に見せることが理解を深める。鶺鴒・時鳥等の映像と鳴き声を聞かせる。